

## 令和 3 年度 第 5 回 第 2 部会（協働、健康・福祉） 会議概要

日 時	令和 3 年 10 月 11 日（月）午後 3 時～午後 5 時
会 場	市民プラザ（NEXT21 6 階）
出席委員	大谷委員、日野浦委員、梅川委員、山田委員、青山委員、影山委員、佐藤委員、高橋(勝)委員
欠席委員	松山委員
関係課	<健康福祉課> 遠山主幹、柏倉係長
事務局	<地域課> 小柳係長、小熊副主査、池田主事
議 題	提案型事業募集にかかる各種事項の検討について
会議内容及び 決定事項等	<p>提案型事業募集に関して、以下のような意見が出ました。</p> <p>○対象分野について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シングルマザーの生活が安定するよう雇用環境の整備を支援する事業も対象とし企業育成をしたい。</li> <li>・こども食堂のような交流場所を増やすため、子どもや高齢者を「食」の面から支援する事業を対象としたい。</li> <li>・孤独死対応保険等まだ広く知られていない分野を対象としたい。</li> <li>・対象事業を絞りすぎると、全体的に応募が少ない可能性もある。</li> <li>・対象事業は福祉全般とし、広報の方法として特に支援したい分野に関する団体等に積極的に PR していくのはどうか。</li> <li>・子ども、高齢者者等の大きな分野で絞った方がいいのではないか。</li> </ul> <p>○勉強会の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案型事業では、対象分野に関する知見を高めてからサポートをする方がよいので、専門家を招いて勉強会をしてから募集したらどうか。</li> <li>・勉強会は委員自身のスキルアップにもつながる。</li> <li>・福祉分野全体について勉強会をすることでサポートする分野を決めたい。</li> <li>・勉強会を先に行うと、募集開始が遅くなることも懸念される。</li> <li>・勉強会をするには講師を決めなければならない。区から現状の支援制度等について話を聞くか、ひまわりクラブや介護施設の職員など現場から困っていることを聞くかどちらがよいか決めた方がいい。</li> </ul> <p>次回、募集対象分野はどうするか、それに伴う勉強会を実施するかなど、提案型事業募集の具体化に向けて検討することとしました。</p>
そ の 他	